

(運営推進会議 令和5年6月6日開催)

11.日常生活の支援について

◆今回の自己評価の状況

(全職員へアンケート)		よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1	利用者の情報やニーズについて利用開始前にミーティング等を通じて共有出来ていますか？	3	6		
2	サービス利用時に本人様や家族様がまず必要としている支援が出来ていますか？	3	6		
3	利用者様の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		6	2	1
4	利用者様の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりが出来ていますか？		7	1	1

出来ている点 (全職員へアンケート調査)
1.契約、担当者会議にて情報共有できている。 1.職員ノートや認定情報、ケアプランを通して共有出来ている。 2.送迎時に、ご要望や意向を伺うように努めている。 2.ご利用時の会話を通じてニーズの支援を行えている。 2.配席等を考え、話の合う方を隣席になるようにしている。
出来ていない点 (全職員へアンケート調査)
3.「～したい」を全て把握できていない。 3.深く関わりを持っていない日がある。 4.情報やニーズを見逃している事がある。 4.新規利用者様は、把握するのに時間を要する。
なぜ？どおして？できてないのか？その理由
3.新規の利用者様は、まだ関わりが少ない。 3.業務優先になってしまう日もある。 4.ニーズやご要望を理解できていない。

具体的な改善計画
3.本人様、家族様から知り得た情報をスタッフ同士で共有し、連絡ノートやアセスメントに記入し、個人ファイルを確認する。 3.スタッフ間での情報共有の場を増やす。 4.スタッフが利用者様を1人決めて関わりを持つように努め、ニーズ、ご要望を聞き取る意識を持つ。

運営推進委員さんからのアドバイス・意見
大井さん：デイのお話は、本人様からは聞くことはないですね。訪問の職員さんからは、お話を聞くことがある。担当の方のお薬の管理を1週間分台所のカレンダーにセットするも、早くに無くなってしまい、重複して内服されていた。介護認定を受けられたら民生委員にもお知らせを頂けたら嬉しいです。ケアマネジャーとの情報共有も行っていきたいです。 宇佐見代表：個人情報保護の関係で、お伝えしにくい事が多いですね。 大井さん：地域包括の職員さんとよく相談を行えています。一年一年独居の方が増えてきています。 定元さん：どの情報をお伝えして良いか悪いかがあります。個人情報保護の観点からも全てをお話できない部分があります。本人ではなく家族からの苦情が入る事があります。色々今は難しい所がありますね。個人情報保護の名のもとに情報提供ができていく部分があります。市としては、何をすることも同意を求めようとしています。 大井さん：独居の方に連絡を取る時に困る事があります。ケアマネジャーに連絡し確認しています。 定元さん：どの方がどのケアマネジャーの担当なのかについてもお伝えする事が難しい、社会福祉課にその都度ご相談して頂きたいです。本人が一番困っている事を解決したいと思っています。 大井さん：独居の方で家族も遠方の場合、遠方よりも近くの民生委員に連絡が来るため、頼りにして下さっているの、訪問し、ケアマネジャーへ報告をしています。 宇佐見代表：職域によって出来る事、出来ない事がありますね。貴重なご意見ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

